

## 『健康医療ビッグデータとプラットフォーム学』

～人々の健康に関する大規模なデータ利活用の現在地点～

健康医療分野においてIoT・データサイエンスの恩恵を  
社会が広く享受できる時代へいかにシフトしていくのか

情報学と複数領域を連携させ、新しい価値創造を目指すプラットフォーム学。このプラットフォーム学を扱う京都大学「社会を駆動するプラットフォーム学卓越大学院プログラム」では、プログラムの一環として毎月セミナーを開催しています。第11回となる今回は、SDGsのゴール3「すべての人に健康と福祉を」の実現へ向けて、人々の健康に関わる様々なステークホルダー（行政、医療・保健機関、研究機関、医薬品やヘルスケア関連企業など）が、IoTの利活用や、健康や医療に関連するデータの安全・安心な取得や共有を促進することで、家庭から医療現場へ至るまでに現存している諸問題をどのように解消していけるのか、未病や予後対応といった観点も交え、識者がそれぞれの立場から議論します。

## イベント概要

- 開催：2022年5月24日（火）
- 時間：16:45～18:45（履修生は19:45終了予定）
- 主催：京都大学プラットフォーム学卓越大学院
- 協力：京大オリジナル株式会社／株式会社角川アスキー総合研究所
- 事前応募制／オンラインセミナー（Zoomウェビナー形式※）

※セミナーご参加には、お使いのパソコンやスマートフォンで、Zoomへ接続できる環境を事前に準備いただく必要があります。



お申し込みはこちら  
（5月23日12時締切）

## 登壇者

尾形優子氏 メロディ・インターナショナル株式会社 Founder & CEO  
福間真悟 特定准教授 京都大学大学院 医学研究科 人間健康科学系専攻

原田博司 教授 京都大学 プラットフォーム学卓越大学院 プログラムコーディネーター  
ほか、セミナーテーマに関連する企業担当者の登壇を予定



**KUSP**  
Kyoto University School of Platforms

京都大学  
プラットフォーム学卓越大学院